



# を食べて

# 蕁 麻 疹 !!

## アレルギーかもしれません

ズワイガニの解禁日を迎え、また忘年会や新年会シーズンとなり、「かに」を食べる機会が多い季節ですが、「かに」を食べて手がかゆくなったりお腹の調子が悪くなったりしたことはありませんか？この場合、①塩分による肌への刺激、②仮性アレルギー（トリメチルアミノオキサイドという化学物質）、そして③甲殻類アレルギーが原因として

考えられます。①②の場合は、手袋などを用いてかにの殻に触れないようにすることで手のかゆみを抑えることができます。ここでは、「えび」または「かに」を食べた際に発症する甲殻類アレルギーについて考えてみたいと思います。「えび」と「かに」は、成人では小麦に次いで主な食物アレルギーの原因食品となっています（表1）。

表1 年齢別の食物アレルギー原因食品

多い順	0歳	1歳	2~3歳	4~6歳	7~19歳	20歳以上
1	鶏卵	鶏卵	鶏卵	鶏卵	鶏卵	小麦
2	牛乳	牛乳	牛乳	牛乳	牛乳	甲殻類
3	小麦	小麦	小麦	落花生	甲殻類	魚類
4		魚卵	魚卵	小麦	落花生	果物類
5		落花生	落花生	果物類	小麦	そば

厚生労働科学研究所による「食物アレルギーの診療の手引き 2014」より

## 症 状

甲殻類アレルギーは、食べて数分後から2時間以内に発症する即時型アレルギーで、症状として最も多いのは蕁麻疹や発疹、皮膚の腫れなどの皮膚症状です。また口腔内の違和感も高頻度に起こり、呼吸困難、腹痛・下痢などの消化器症状もあります。特に「えび」はアナフィラキシーショックと呼ばれる複数のアレルギー症状と血圧低下が起こる重篤な反応を起こす頻度が高いと報告されています。

その他にも、甲殻類に触れただけで蕁麻疹を発症する接触性アレルギーが知られています。しかし甲殻類に接触性アレルギーをもつ人が、

甲殻類を食べた時に必ずしもアレルギーを発症するとは限らないようです。また特定の食品を摂取後に運動するとアナフィラキシー反応が起こる食物依存性運動誘発アナフィラキシーがありますが、甲殻類は小麦に次いで運動による症状を引き起こしやすい食品です。このケースでは、甲殻類を摂取しただけ、または運動だけではアレルギー症状は発症しないといわれています。

